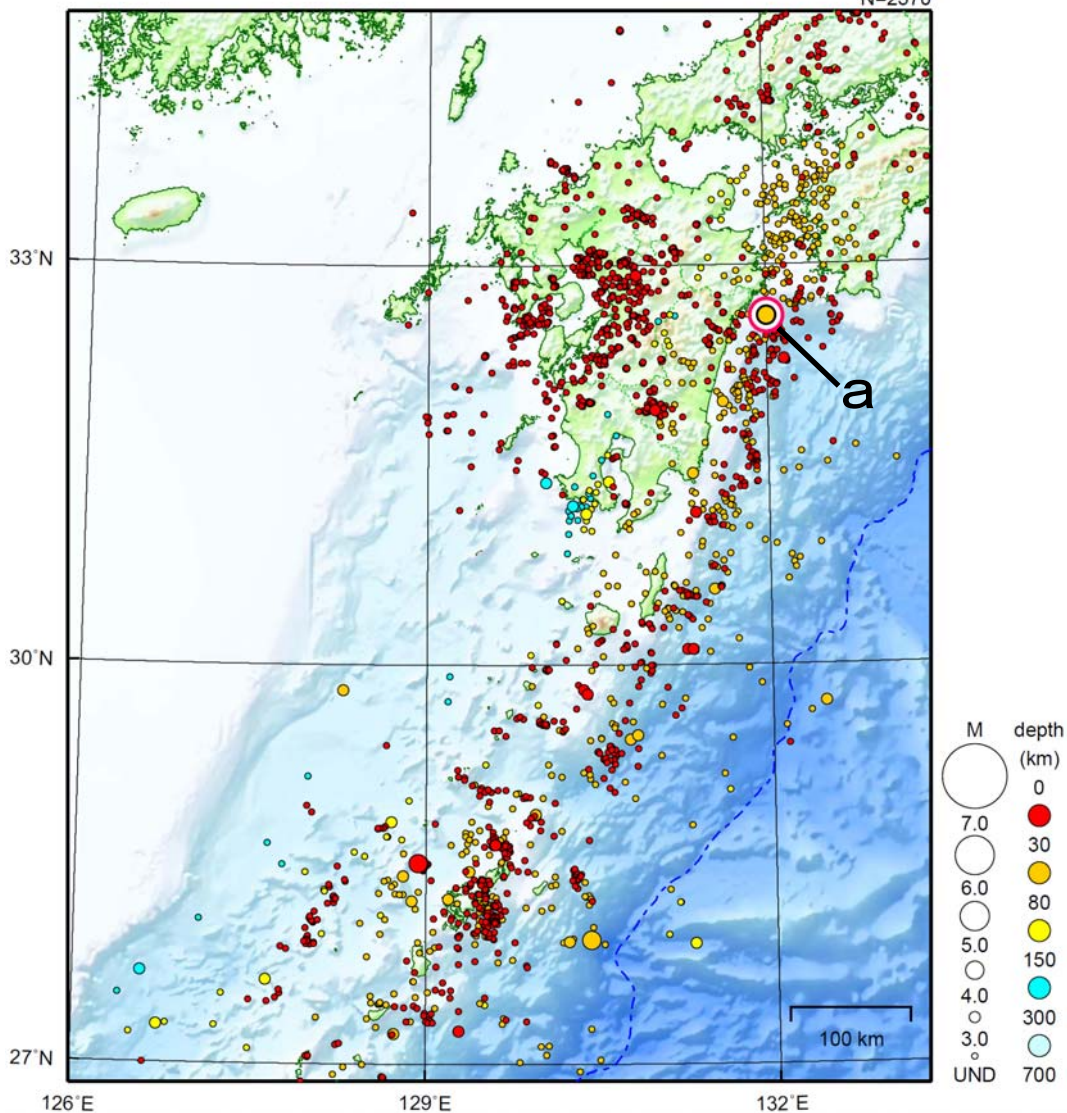


九州地方

2012/01/01 00:00 ~ 2012/01/31 24:00

N=2570



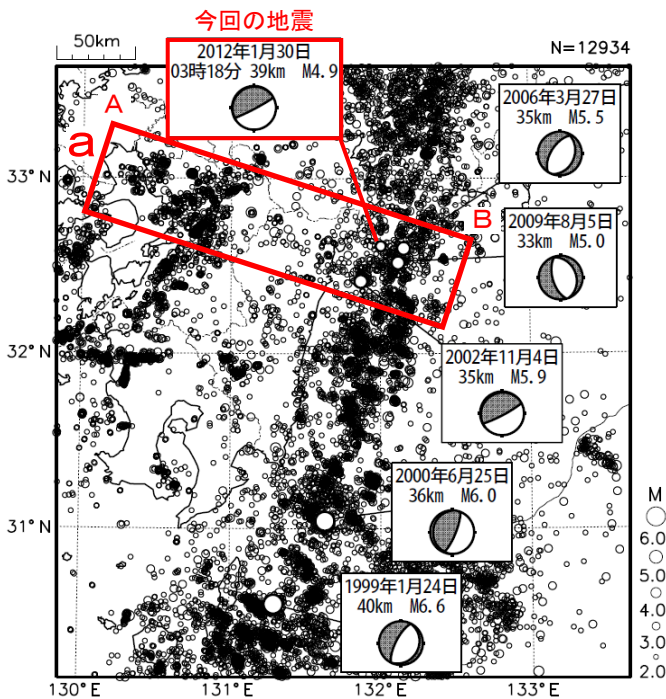
地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

a) 1月30日に日向灘でM4.9の地震（最大震度4）が発生した。

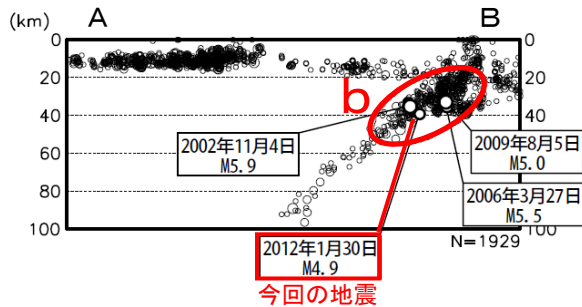
[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

1月30日 日向灘の地震

震央分布図（1997年10月1日～2012年1月31日、深さ0～100km、 $M \geq 2.0$ ）



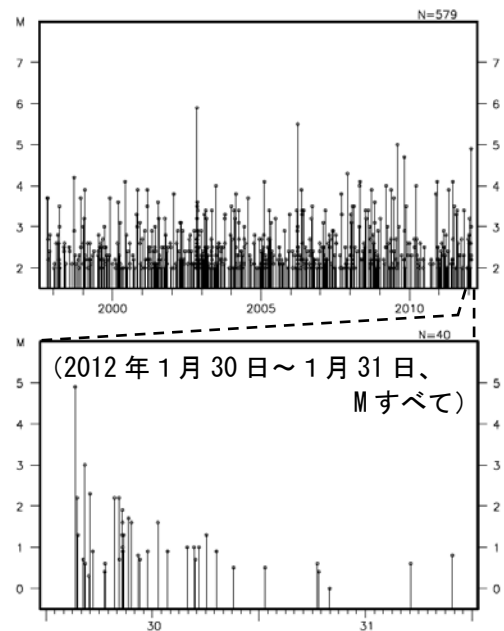
領域aの断面図（A-B投影）



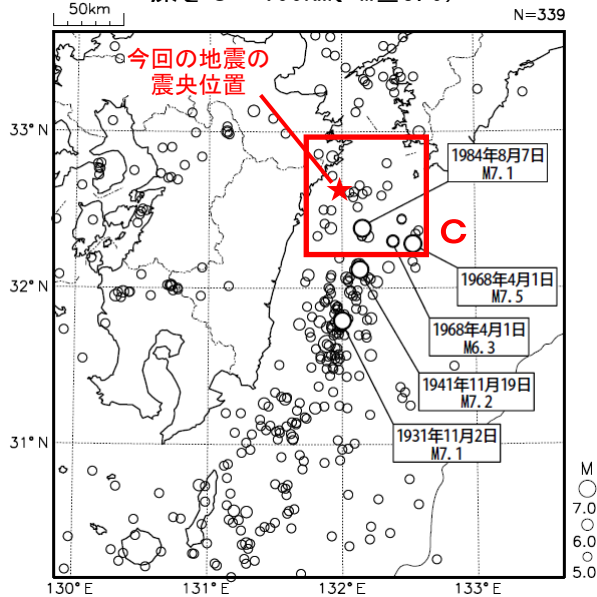
2012年1月30日03時18分に日向灘の深さ39kmでM4.9の地震(最大震度4)が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。この地震の発震機構は、北北西-南南東方向に圧力軸を持つ型である。1月31日現在、震度1以上を観測する余震は発生していない(最大M3.0)。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M5.0以上の地震が時々発生している。

領域b内の地震活動経過図



震央分布図（1923年8月1日～2012年1月31日、深さ0～100km、 $M \geq 5.0$ ）



1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、1968年4月1日にM7.5の地震が発生し、死者1人、負傷者15人、住家全壊1棟などの被害が生じた(「理科年表」による)。

領域c内の地震活動経過図

